

セブ島インターンシップ ～体験談集～

MANABI TRAVEL, INC

人気NO1！ 空港インターンシップ

RINKAさん・沖縄県大学生／参加期間 2 週間

航空関係の仕事を目指している私は、今回空港でのインターンシップを選びました。リニューアルしたばかりのマクタン空港はユニークなデザインと共にとっても広々とした空間です。業務中はチェックインカウンターにてお客様の多様な質問に答えたり、日本人のお客様が通訳を必要としている場合はとっさに対応したりしました。空港のシステムやATM、両替所、売店などの位置も把握し、何事も問題なく、お客様が安心して無事出発できるよう心がけていました。同じインターンシップとして働いている現地の学生や、空港のスタッフはとても気さくで優しく、楽しく働くことができました。また、どうしたらスムーズにお客様を誘導できるかを考え、実行することで1つのチームとして働くことを学びました。この2週間で得た経験をこれから活かしていきたいと思っています。



Mr Rentaro Fujii 東洋大学 ／参加期間 2 週間

気候的にもとても快適で、かつグランドスタッフの仕事を肌で感じ体験できるという点で、セブ島でのインターンシップを決めました。グランドスタッフの仕事を客観的にしか捉えられていなかった中で、中の仕事や作業を見て、改めてグランドスタッフとして将来働きたいと強く思いました。フィリピン航空のスタッフの温かさやフレンドリーな対応のおかげもあり、働きやすい環境でインターンシップに集中することができました。今回、私に対応したお客様の中でパスポートを盗まれてしまった方がおり、次回の搭乗のための手配、サポートなどなかなかできない貴重な仕事ができ、最後の最後までお客様目線を忘れず、手を抜かない対応が学べてとても素晴らしい経験になりました。そして、その対応をしたお客様に「君のサポートがなかったら帰れなかった。あなたのおかげだ。ありがとう」というメッセージを頂いた時は、涙が出そうになりました。私は、このインターンを選んで正解だったと思いました。幼い頃からやりたかった仕事ができ、毎日がとても充実していて、働きたくて仕方ない毎日でした。

Ms TSUYU SHIMONO ／参加期間 2 週間

空港での仕事はとても新鮮で全てにやりがいがあった。はじめのうちは、周りのやっていることを見様見真似でやっていたが、日が経つにつれて自分ができることがわかるようになってきて、与えられている仕事を充実させることができました。毎日同じことをするのではなく、さらに1日の中でもお客さんごとの要望も違い、対応に困ることが分らなかったこともたくさんあったけど、日本客の“ありがとう、助かりました”や“日本人で安心する”という言葉でとても頑張れた。また、仕事がない時間は他のスタッフとしゃべったり、日本語を教えたりととても楽しい時間を過ごすことができた。通じないことがあったとき、ことばではなく、ジェスチャーで伝えようとする気持ちが大切だと学んだ。気候や食事、環境など慣れないことはたくさんあったけど、その中で新しいフィリピンのことを知ることができてとても楽しかった。

MS MIYU ONO / 獨協大学 参加期間 4 週間

フィリピン生活が始まり間もない頃は日本との生活感との違いに戸惑い、不安も多くありました。時に心細く思う日もありましたが、徐々に生活に慣れると、移動手段としてジブニーを利用したり、スーパーまで歩き必需品を買いそろえたりと一人でもできることが増えていき達成感を味わう余裕が生まれていきました。その頃には信号がない車やバイクが行き交う道を渡ることを恐れていた自分はいませんでした。

ご飯は基本的に日本食を持っていき大切に食べていました。節約にもなりまし、日本食が食べられることによって心が癒えました。日本のお菓子を持っていき、日本の文化や日本人のことが大好きな空港のスタッフの皆とシェアして異文化交流をしながら食べたのもいい思い出でした。

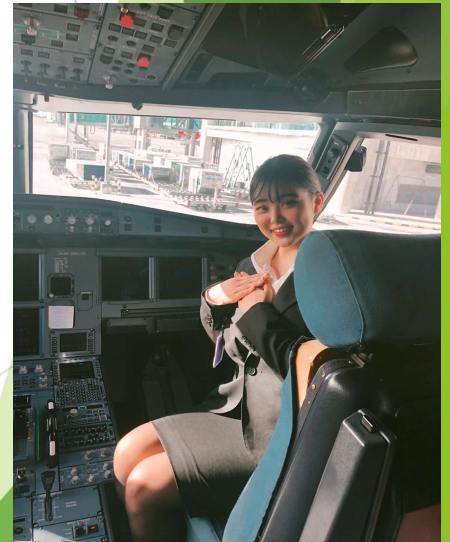
空港でのインターン初日はワクワクと緊張で胸がいっぱいでした。念願の夢が叶おうとしていた瞬間だったのです。空港のスタッフは皆初日から心温かく迎えてくださり、早速色々な仕事を任せてくれました。信頼され、頼りにされていることが実感でき、自分らしく働くことができる環境が整っていたことに嬉しく思いました。また、他にも様々な形でインターンに参加されている日本人の方が何人かいたため、困った時はお互いに助け合いながら試練を乗り越えました。空港でのお仕事を通してお客様と関わる中でお客様がかけてくださる優しい言葉の心遣いに救われることもたくさんありました。毎日の新しい出会いと学びに刺激されました。

働いていくうちに空港のスタッフの皆と打ち解けとても仲良くなり、仕事終わりに一緒にご飯を食べたり、セブを観光する中で魅力をたっぷり紹介してくれました。私はそんなホスピタリティー溢れる人と文化に惹かれていき大好きになりました。ここまで仲良くなれたのもコミュニケーションの手段である英語を喋ることができたことが大きかったと思います。

今回のインターンに参加して感じたことは、何事も恐れずに目の前のチャンスは見逃さずに掴むことが全ての鍵になるということでした。立ち向かえる勇気を持って時にはリスクをとらなないと美しい景色にはたどり着けないということも痛感しました。未知の世界で与えられたミッションに絞り出せる知識や涙があることを知ることができましたし、知らない自分に出会えることが世界散歩の楽しいところであることを改めて実感できました。

Ms Miyuka Fujita 大学生 / 2 週間参加

最初は上手くコミュニケーションがとれなくて、落ち込むこともありましたが、また、初めての海外だったのでとても不安でした。しかし、自分から話しかけたりジャスチャーを使うことができ、上手くコミュニケーションをとれるようになりました。そして、空港スタッフさんと仲良くなれるようになり、間違っても挑戦することが大切だと思いました。セブの自由で明るい雰囲気が好きでした。仕事も休日もしっかりと充実した時間を過ごすことができました。



人気No 2 NGOインターンシップ

Ms SAEKA SUZUKI / 高崎経済大学 参加期間2週間

将来、国際協力に関われる仕事に就きたいと考えており、その中でNGO活動に興味があった。大学に相談したところ、このプログラムを紹介されたので参加を決めました。インターンそのものへの参加が今回初めてだったが、楽しい中にも学ぶことや考えさせられることが多々あった。2週間の間、朝起きてから夜部屋に戻るまで子供たちと一緒に話し、子供たちの様子を見ていたが、支援の対象となる子供たちと一緒に生活をする難しさを感じた。親から離れて暮らす彼女たちにとって、同じ敷地内にいるシスターや年上の子供たちが親あるいは兄弟の役割をはたしているが、子供たちが何か間違っていたり、悪いことをしたりするとき、また悲しんでいたりと寂しそうにしている時の対応はその年齢や性格などからかなり違いがあると感じた。相手も自分と同じ人間で自分とは違ったところがある中で、その相手ごとにあった対応をすることはとても難しかった。しかし、そのようなことからやりがいも感じられ、充実したインターンだった。

Mr Hiroki Matsumoto / 大学生 参加期間 3 週間

このインターンを通して、異文化を体験できたのも良かったことの1つだが、英語をより近くで聞いていたため耳が毎日少しずつ慣れていった気がする。子供たちとシスターはすごく良い人たちで、心が広く、とても幸せな日々を過ごせました。来年の夏、またここに帰りてきたいと思う。本当に良い経験ができました。子供たちと一緒にセブの郊外に行けたことは絶対に忘れません。



Ms Hina TAMARU 広島修道大学／2週間参加

フィリピンの孤児院がどのようなところか知りたかったこと、そして子供が好き、異文化を体験したかったので参加を決めました。景色、食べ物、人の見た目、文化すべてにおいて自分の想像以上に異世界だった。孤児院という中で子供たちとシスターたちと英語を通じてコミュニケーションを取りあったこの2週間はとても充実した時間でした。孤児院の子供たちとシスターと暮らし、土日は一緒にお出掛けすることができ、フィリピンの文化を体験できて幸せな時間を過ごせました。

Mr Rentaro Nagasao 広島修道大学／2週間参加

今回のインターンシップは日本と生活スタイルが異なる点や文化もまったく異なる点から自分の何かしらのスキル向上につながると思い参加しました。インターンシップを通して、フィリピンの子供たちの状況を知ることができ、また自分の英語コミュニケーションスキルの向上も感じた。子供たちやシスターと話す中で、文法や英語表現を気にする前に話したいという気持ちが必要だということを知った。みんな自分の英語の表現が理解できなくても真剣に聞いてくれ、理解しようとしてくれた。今回のインターンが無ければそのことに気づくことはなかったし、この先もこの経験が生きてくると思う。また、自分のこれから高めていかなければならないスキルも知ることができた。それが英語表現をたくさん知ることだ。またぜひセブに帰ってきて成長した姿を子供たちに見せたい。

Mr Yasumasa Deguchi 大学生／3週間参加

元々子供に接するのが好きで、子供と遊んで尚且つ英語を話することができる環境が一番自分に合っていると思いこのインターンを選びました。初日から最終日まで毎日が新しいことの発見でした。子供たちと一緒に遊びに出かけたときに様々なことを教えてもらったり、休日に市内に出かけたり日本との違いを多く発見することができました。シスターと一緒に料理をしたり、木を切ったり、日本では体験することができないことが多くあり、とても良い経験になりました。子供たちとの別れがとても辛かったです。人生の中で一番濃い3週間になりました。





Ms Miina Usui 大学生／参加期間 3 週間

私は子供たちの世話をすることも好きだし、フィリピンという世界第三位の英語公用語国で実践的な英語が学べて、先進国の日本と発展途上国では治安や情勢や文化など異なるので行くだけでも勉強になると思ったので参加を決めました。

3週間という期間はちょっと長くて不安しかなかったけど、実際行ってみるとフィリピン人がみんな優しくてわからないことがあるとみんな親切に教えてくれてとても嬉しかったです。孤児院では子供たち、シスターたちと英語で会話し、自分が伝えたいことはしっかり伝えることができたと思います。フィリピンと日本の違いを今回多く学ぶことができ有意義な体験をすることができました。このインターンに参加してよかったと思っています。



人気No3 教員インターンシップ

Mr TOYA SAKABE/岡山理科大学 参加期間 3週間

インターンは今回が初めてのことで不安なことがたくさんあったのですが活動が始まるとあっという間に終わってしまいました。こんな風に感じられたのは、とても充実した日々を過ごせていたからだと思います。インターンシップを通して学べたことは大きくわけて3つあります。

1つ目は、英語という言葉のすごさです。1回も会ったことがない人たちと普通に話せて、友達になれる、そんな当たり前のことを可能にするんだと思いました。

2つ目は、百聞は一見にしかずということです。やはり英語をうまくなる、リスニング能力を上げるには現地に行くほうが手取り早いと感じました。

3つ目は教育系の知識、日本との授業の違い、フィリピンの国立と私立の学校の違いなど知ることができました。

スタッフさん、エージェンツさんのおかげでとても満足したものになりました。ありがとうございました。

Ms Aina Miyane様 / 東京家政大学 参加期間 3週間

私たちがデモクラスを終えることが出来たのも、たくさんのスタッフさんに支えられたからです。本当に感謝しています。フィリピンへ来て、改めて教員という仕事に魅力を感じ、またそれと共に、とても責任を伴う仕事なのだと感じました。ここへ来てからの3週間は毎日が新鮮な体験ばかりで、特にインターン期間中は毎日たくさんの刺激と経験をしました。この3週間は私たちにとってかけがえのない、大切な体験となりました。私たちは日本でもベストを尽くして頑張ります。本当にお世話になりました。

Emi Kono様 / 東京家政大学 参加期間 3週間

本当に学ぶことばかりの3週間で、とても充実した時間を過ごすことができました。教師になって子供たちに英語を教えたという気持ちがより一層高まりました。温かく見守ってくださりありがとうございました。お世話になりました。



Mr Takashi Hashimoto/関西外語後大学 3 週間参加

このインターンでは、G8とG10の合計5クラスの聴講でクラスを回らせていただきました。まず1番感じたのは、全学年皆積極的にクラスに参加し、自分自身の意見を述べるのになれていることを実感しました。また、グループワークを通した授も多く、どのクラスも和気藹々としていてふんいきが凄くよいなと感じました。こうした中学生、高校生の授業でグループプレゼンテーションやグループでディスカッションをさせる学校は日本では珍しいように感じます。しかし、チームワークや授業貢献という意見でもこうした授業スタイルは良いなと感じたので、この経験を活かし、将来自分が教師になった際、授業に取り込みたいと感じました。またあ、実際にあるクラスで授業をさせていただけてとても大きな経験となりました。同時に教えることは楽しさばかりではなく、難しさも身に染みて実感することができました。自分にとっては初めてのインターンが海外ということもあり、緊張していましたがスタッフさん一同とても親切で、生活面での苦労もなく、インターンでは生徒たちの異文化交流を果たすことができ、大きな体験ができたと感じています。



Mr Daiki Mori 関西外国語大学 3 週間参加

実践的な指導力を身に着けるため、実際に教育現場で生徒そして先生を監査すると共に、授業を行い、自分の長所そして短所を見つけたいと思ったので異国の地で自分の英語と順応性を試したかったのでこのインターンに参加しました。

現地校に関してですが、正直環境の面から言えば、日本の方が整備されていて勉強に適していると思いますが生徒たちの勉強に対する熱は日本の生徒と比べものになりませんでした。先生の一言一言に反応し、自分の意見を述べることでできる彼らは本当の勉強の価値を知っていたいて、それに値するとおもいました。また、授業を持つにあたって、何を伝えたいのか、どうすれば分かり易く楽しく伝えることができるのかを考え、自分なりに自分の経験や生徒が知らないような事実を組み込むことで生徒の関心をつかむことができ、その重要性と方法を知ることができました。

インターン中の滞在先は想像以上に快適でお多くの方からの支援があり、本当に意味ある時間を過ごすことができました。



人気No4 ホテルインターンシップ

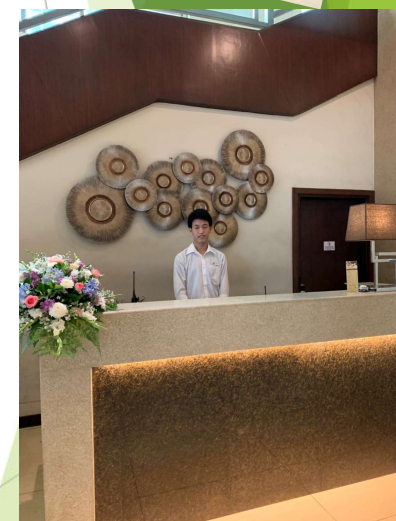
Mr Tetsuya Otani 近畿大学／4週間参加

初めはアメリカでもインターンを探していたけど、そっちではハウスキーパーなどの仕事しかできず、対してセブではフロントで働くことができるということだったので、選びました。とても充実した1ヶ月になりました。僕はホスピタル英語が分からなかったのも、どういう言葉や話し方をすればいいのか、このインターンを通して学んだことが一番の収穫だと思います。また、言葉だけでなく、フロントやベルマンの仕事のやり方なども学びました。他のインターン生はいませんでした。現地の同僚の方々が親切で丁寧にたくさんのことを教えてくれたので、何も不自由無く過ごせました。現地で過ごすことによって、その国の文化に触れることができたのも留学の魅力だと思います。あまり観光はできなかったですが、日常生活を通してその国の人々の振る舞いや生活様式などたくさんのことを実際に自分自身で体験できたこともいい経験になりました。海外でもインターンは最後のチャンスだったのでいい経験になりました。今後の自分の進路に役立てることができると思います。



Ms Risa Kanda 学習院大学／2週間参加

セブ島をインターンシップ先として選んだ理由は、費用が安く抑えられるのと、セブ島が有名だったからです。ホテルでのインターンシップはとても勉強になりました。受け付け作業では、英語のコミュニケーション能力を、会長の付き添いでは銀行や病院に行き社会的スキルを磨くことができました。また、日本語に興味がある従業員さんに受け付けの日本語を教えました。一緒に練習を続けると、私が帰国する頃にはほぼ完璧に日本語で受け付けができるようになっていて、とても嬉しかったです。滞在先は食事が日本人向けでとても良かったです。セブ島に着いた時は、コロナウイルスの影響のためインターン先が急遽変わりショックを受けましたが、終わってみると“むしろ変わって良かった”と心から思えました。素敵な出会いに感謝しています。

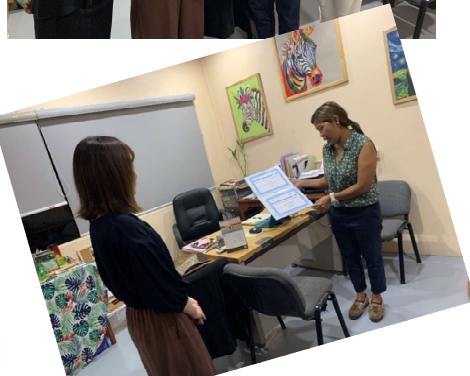


人気No5 留学エージェンティンターンシップ



Mr RYU NAYUKI 茨城県大学生 / 4 週間参加

今回一か月間に渡って海外インターンをフィリピンのセブ島で経験してみて率直に思うのは、やって本当に良かったということです。私にとってこのインターンの目的は海外での就業経験を得て、それを就活や将来の仕事に活かすことでした。仕事内容は日によって違い、一日中オフィスでテレアポや資料作成など事務的な仕事をやる日もあれば、外に出て営業をしたり、他のインターン生を送迎したり、アシスタントとしてクライアントに同行したりなど多岐に渡りました。たった一か月という期間ながら本当にいろいろな経験をさせてもらい、中でも強く印象に残っているのは営業でボランティア団体から契約を取ったことです。インターネットから連絡先を見つけて英語でアポイントを取り、交渉をして契約を結ぶことができました。もちろん今の自分には英語で難しい交渉することはできないので、フィリピン人の上司たちの力を最大限借りて契約を取りました。力を借りつつも実際にやったことで実践的な手順やコツなどを学ぶことができました。



今回インターンをやってみて主に二つの点で大きく成長できました。一つ目は人間としてよりタフになったということです。海外で外国人と働くというのは楽しいことばかりではありません。時間にルーズ過ぎたり、自分のミスを認めなかったりと、これで大丈夫なのか不安になることもあります。またインターンなのでやりたくない仕事をやらなければいけないし、仕事を任される反面、失敗すれば責任を取らないといけません。こうしたことを経験し、乗り越えたことで自分自身成長したと感じました。二つ目は英語力です。幸運にも私の同僚の多くはフィリピン人だったため、コミュニケーションや仕事は基本的に英語でした。テレアポで使う丁寧な表現や、相手に何かを頼むときに使う表現は非常に実用性が高くセブ島での生活にも活かすことができました。また語学学校ということもあり、朝に2時間英会話の授業を入れてもらったり、現地の友達と遊んだことで毎日英語を使うことができました。インターンが終わるころにはかなり英語力が上達しました。



今回のインターンに対して日本で経験できない多くのことを経験し、自分自身成長した実感があるため個人的には非常に満足しています。帰国後は今回のインターンで学んだことを就活や社会人になってからも活かすだけでなく、更に伸ばしていきたいと思っています。

Ms MISATO SEKIGUCHI 東京経済大学／3週間参加

今まで英語が苦手な留学などを考えたことがなかったのですが、今回思いきって留学会社でのインターンを決めました。フィリピン人スタッフや日本以外の国からの留学生と英語で会話する機会があり、話さなくてはいけないという状況に身を置くことができ良かったと思います。私が聞き取れなかったり、言葉が出てこなかったりしてもゆっくり親切に会話していただき、心が折れることなく3週間を終えられました。また、海外研修生やインターン生の同行で現地の大学やインターナショナルスクールやリゾートホテルなど様々な場所に行くことができ良い経験となりました。どこでも温かく迎えていただき、特に学生たちはたくさん話しかけてくれて楽しくコミュニケーションとることができました。ただ英語で会話するだけではなく、日本の学生に向けて通訳をすることもはじめての体験で勉強になりました。オフィスワークでは主に日本語資料の作成でしたが、3週間でちょうど終わるくらいの仕事を任せていただき、自分のペースで作業できました。来るまでは不安でしたが、色々な方に支えていただき充実した3週間になりました。セブでは温かい人ばかりで、インターンの仕事として様々な場所に出向き、たくさんの人と触れ合えてよかったと思います。また、週末にはアクティビティーに参加し、きれいな海を見ることができました。困ったことがあったときは、オーナーさんがすぐに対応してくださったので、来てからの不安はなかったです。またインターンに来たいと思えるくらい、楽しむことができました。ありがとうございました。



Mr YUJI ABE 法政大学 2週間参加

今回二週間のインターンシップ体験をCETにてさせていただきましたが、私にとって大きな影響を与える結果となった体験の一つだったと、終わりを間近に控えてしみじみと思っております。まだまだ未熟ではありますが、これまで学習してきた英語力が活かせる場面が多々あり、自信ができました。それと同時に、自分に足りない能力やこれからすべきことを再認識するという点においても大変有効な体験でした。

主な業務は英語資料の翻訳、留学生（高校生）たちのサポートで、特にサポートの一環である留学生たちの現地校訪問の同行は楽しくもあり勉強にもなりということとても有意義でした。接する方々すべてが快活で、暖かく迎えてくれる日本とはまた違ったおもてなしの形は自分の心に潤いを与えてくれました。月並みな言葉ですが、まさに日本との文化の違いというのが現地校訪問で感じることはできたと思っています。その過程で同時に、自身の日本文化への理解の乏しさも実感しました。歴史的な理解に加え、世俗的な風習に関しても、英語で説明するには到底十分とは言えないレベルの認識であることが浮き彫りになり、今後の解決すべき課題が色濃く認識できたのも一つの大きな収穫です。

本格的な就職活動を目前に控えた今、今後の方針を定める一つの大きなヒントとして、この二週間は自分次第でどこまでも活用できるでしょう。今後の自分のキャリアのためにも「可能性を探り、挑戦する」というルーティンワークを崩さないようにしていきたいです。人と人をつなぐ架け橋のような存在に私はなりたいです。2週間お世話になりました。

人気No6 化粧品会社インターンシップ



Ms Emika Honda様 長崎大学／3週間参加

もともとセブ島に興味があり、いつか行ってみたいと思っていたので選びました。加えて、将来、化粧品に関係する仕事につきたいと思っているので化粧品会社でインターンを行うことができるセブ島を選びました。最初は思っていたよりも長い勤務時間や現地の言葉で話かけてくるお客様に少し驚き、とまどっていましたが、勤務先の人々がとてもやさしく、あたたかく、私のつたない英語を理解しようとしてくれ、毎日とても充実していきました。学んだことは、お客様に実際に手に取ってもらいデスターでためてもらふことで、さらに興味をもってもらえたり、お客様の悩みにあった商品を勧めることの大切さ、また会話をしていくなかでお客様の心を掴む会話力が糧ようかつ重要であるということでした。さらに、店をでて、違う場所にいった販売する際、お客様の興味をひくことの難しさも学びました。セブ島で素敵な経験ができて、最後には帰りたくないと思うまでになりました。本当に良かったです。ありがとうございました。



Ms Yuna Imaizumi 様 長崎大学／2週間参加

はじめて海外で働くという経験にはじめは1人の生活にナーバスになりましたが、徐々に慣れフレンドリーなフィリピン人に助けられ、楽しく過ごすことができました。積極的な行動の大切さを学びました。現地の人とともに働いて、コミュニケーションをとることは普通にできることではないので、とても良い経験になりました。

SPAインターンシップ

匿名希望 大学生 / 4週間参加

私は実際に興味のある業務内容を体験することができてよい経験になりました。スパには日本人マネージャーさんがいたので安心できました。スパのフィリピン人スタッフさんと一緒にご飯を食べることができたり、みんなと仲良くなりセブ生活も楽しく過ごせました。インターンでは、宣伝、広告に関心があったので、ブログやSNSの更新を主に担当していました。ネット上で集客することの難しさを実感することができました。



旅行会社インターンシップ

Mr Takeuchi Takaki 長崎大学 / 4週間参加

Hi! I'm Takeuchi, I am an Intern of a travel agency in Cebu. My task are mostly office works, like marketing and accounting. I get to experience making a marketing tool for the agency, What i love is that I tend to experience a day tour for free!, of course I helped in assisting the guest during the tour. My supervisors are patient in teaching me things at work, they are also kind to me. If given a chance to go overseas for work, I say I will be very comfortable now because of this experience. If you want to learn about the background of Cebu's historical places and destinations, I recommend you to be part of the travel agency team!. Hoping I can go back to Cebu soon! :)*****



観光省 (DOT)インターンシップ

Ms Akari Kobayashi Webber international University (米国) / 4週間参加

I am an intern at the Department of Tourism here in Cebu, I was assigned at the office located at the airport so aside from the paper works and assisting my supervisor, I also welcome guests who arrive at the airport. More specifically Japanese delegates. This internship helps me improve my communication skills, also it helps me overcome my shyness. I can now easily talk to other people. Also my workmates are kind and funny some of them even becomes my friends. I'm always excited to work for I know it will be a different and eventful day for me. I recommend to have your internship at DOT. Can't wait to be back in Cebu!. :)

